

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

基礎学力の定着と向上に迫る授業の展開

～ 「家庭での学習習慣の定着」「生徒の情報活用能力をはぐくむ指導の工夫」～

＜本年度の学力向上策等＞

1 家庭学習アッププラン

- ・生徒一人ひとりの学力を向上させるため、学習習慣の定着をめざす。そのために、「家庭学習アッププラン」として学年や達成の度合いに応じて、スモールステップを設けた継続的な取り組みをすることで、しっかりとした家庭学習の習慣を身につけていく。

ステップ1：自分で決めた時間に机に向かい、家庭学習に取り組む習慣をつける。

ステップ2：学習時間を記録していくことで、自分の学習の時間を把握する。

ステップ3：計画を立てて学習に取り組み、学習内容の記録を行うことで、自分の学習の傾向や改善点を考える。

段階に応じた家庭学習定着シートを活用し、日々の家庭学習についての記録や自己評価を行う。

- ・担任がシートを週に1回程度チェックし、必要に応じて声かけや面談を行う。
- ・教科担任と連携して、学習の方法や内容が分からない生徒の支援を行う。

【授業の後に、自分で問題に取り組んでいる（保護者アンケート） 70%以上】

2 基礎学力の定着

- ・授業開始時の基礎定着プログラムの継続的な取り組みをする。（小プリント、復習クイズなど）

3 生徒の興味・関心を引き出す授業の展開

- ・ICT等を効果的に活用した学習活動の充実を図る。
- ・授業の中での話し合いやグループ活動を積極的に行い、意見交流の場を設けることで、事象を多面的多角的に考察できる力を身につける。

【タブレット型PC等を活用した授業実践研修を年2回以上実施】

＜本年度の振り返り＞